

(別紙4(2))

事業所名: れんげ荘グループホーム

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の進行、ADL の低下	規則正しい生活を送る	部屋の中に閉じこもりにならず、天気の良いときには散歩に出たり、レクリエーションに参加し身体を動かす。	6ヶ月
2		生き生きと毎日を過ごしてもらう。	家庭と同じような生活を送る	それぞれに希望を伺い、趣味の継続、楽しみが見つけれられるように支援する。	6ヶ月
3		家族がグループホーム内のいろいろな出来事が把握できていないといった話がある。	ご家族様には定期的にグループホームの生活や出来事を報告する機会を作る。	グループホームの広報誌や法人のホームページなどを活用して報告していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。